

YASUNOBU MATSUO 松尾泰伸

【02MA RECORDS】 <http://02ma.com/>

◆JAZZ でもクラシックでもない独自のメロディーとハーモニーは、国内外の聖地と呼ばれるスポットや大自然の中での演奏で、「空気」と「音」がピタリと重なる不思議な瞬間に生み出されてきました。

現代のピアノの原型として太古から伝わるリラやハープは、人の身体と心を癒す不思議な力を持っていたといわれています。

「ヒーリング」と云う言葉は、つい・心地良いとか気持ち良いとか軽いイメージを思い起こさせがちですが、本来の「癒し」の意味はバランスを取る事で、それは膨大なエネルギーを伴います。地球や宇宙が常にバランスを保ち維持出来ているのも、全てこのヒーリングの大きな力によるものです。

音の持つまだまだ無限の可能性を「ヒーリングピアノ」により引き出す松尾泰伸の演奏で、その場独特の音の響き、時間・空間を体感してみてください。

▲1982年大阪芸術大学卒業後直ちに、舞踏グループ『白虎社』に音楽担当として参加。

以後グループと共にアジア・中近東・ヨーロッパ等、世界を巡る。

1988年 ワールドミュージック ブームの先駆けとなるグループ『mar-pa (マーパ)』でメジャーデビュー。活動は台湾・香港にまで及び、1992年の解散まで2枚のアルバムをポニーキャニオンより発表、高い評価を受ける。グループ解散後はソロとなり現在に至る。

1997年「Virtual trip 屋久島」に楽曲を提供、以後これまでにネイチャー環境映像 DVD「Virtual trip」シリーズ他 27 タイトル (PONY CANYON)の楽曲を担当。

2005年 高倉健主演・チャン イーモウ監督「単騎、千里を走る」プロモーション映像の音楽を担当。

2011年「全国植樹祭わかやま2011」天皇皇后両陛下記念植樹「お手植え」のBGMに、熊野のテーマソング「いのり」が献上される。また高野山大学 125周年記念「ダライ・ラマ法王14世特別講演・特別法話」高野山大学・大阪会場のBGMに「RED lung / 赤いルン」「Yellow lung / 黄色いルン」が選ばれる。

2013年 富士山世界遺産登録記念、世界初！富士登山シンセサイザー奉納演奏。

2015年 フィギュアスケート 男子シングル オリンピック金メダリスト 羽生結弦選手『2015-2016 エキシビジョンプログラム楽曲』に、ピアノソロ 3rd.アルバム「紫のルン」より「天と地のレクイエム (3・11 東日本大震災 鎮魂曲)」が選ばれる。

「2015 紀の国わかやま国体」総合開会式 式典前演技音楽 作曲 音楽監修。

2016年『天と地のレクイエム ～ JAPAN Tour 2016～』東京 大阪 北海道 奈良 愛知 宮城 秋田 和歌山 新潟。『和歌山/熊野本宮大社』『新潟/彌彦神社』奉納演奏「天地人」。

2017年『天と地のレクイエム ～与論・沖縄 Tour～』。熊野那智大社 御創建1700年式年大祭「飛瀧」奉納演奏。

2018年 アメリカ アリゾナ セドナ ヒーリングピアノコンサート。奈良 吉野『丹生川上神社上社』「遷座二十年奉祝大祭」シンセサイザー奉納演奏。『天河大辨財天社』「御造営三十周年」記念ピアノ奉納演奏。京都『貴船神社』、長野『戸隠神社』、『春日大社』「御創建1250年」、熊野本宮大社「御創建二千五十年」奉祝式年奉納演奏、淡路島『伊弉諾神宮』、大阪『高津宮』奉納演奏。映画『Ainu|ひと』の音楽を担当。シンセサイザー4th.アルバム『Ascension』リリース。

『世界津波の日 2018 高校生サミット in 和歌山』閉会式クロージングセレモニーに「天と地のレクイエム」「Sprit」を楽曲提供。

現在、次世代ヒーリングミュージックの第一人者と言われ始めている。